

通電火災にご注意ください！

通電火災とは大規模な地震などに伴う停電が復旧し通電が再開される際に発生する火災のことをいいます。

どうして発生するの？出火のメカニズム

- 1 電気機器を使用中に地震が発生すると、揺れの影響で可燃物が電気機器の熱を持つ部分に接触した状態になってしまったり、電気機器自体が転倒することがあり、停電から復旧した際に、それらの機器が再度通電することによって、熱を持つ部分に接触している可燃物が加熱され出火に至るものです。
- 2 地震の揺れにより、電気コードの上に家具が転倒するなどして電気コードが傷つき、電気が復旧した際に配線がショートして付近に散乱した可燃物に着火や漏れていたガスに引火して火事になった事例もあります。

通電火災を防ぐために

避難などで家を空ける時は電気のブレーカーを切り、電気器具はコンセントから抜いておきましょう。

ブレーカーを戻す際（通電が開始される時）は、電気器具の状態（転倒していないか）、可燃物と接触していないか、電気コードを傷めていないか、ガス漏れがないかなど

安全を確認しましょう。



お問合せは 石狩北部地区消防事務組合 消防本部予防課
電話 0133-74-5379